

2024年4月1日  
三井ホーム株式会社

## 2024年度 新卒入社社員入社式講話

三井ホーム株式会社（本社：東京都新宿区、社長：池田 明）は、2024年度新卒入社社員入社式講話（骨子）についてお知らせいたします。

<添付資料> 2024年度 新卒入社社員入社式講話（骨子）  
タイトル： 変化する社会情勢の中で適性を見出しプロフェッショナルになろう

\*この資料は次の各記者クラブにお届けしております。

- 国土交通記者会
- 国土交通省建設専門紙記者会

本件に関するお問い合わせ先

三井ホーム株式会社 マーケティング・コミュニケーション部  
コーポレート・コミュニケーショングループ 津田・池本・五十嵐  
TEL：03（3346）4649

2024年4月1日

入社式講話（骨子）

三井ホーム株式会社  
代表取締役社長 池田 明

## 変化する社会情勢の中で適性を見出しプロフェッショナルになろう

三井ホームへの入社、誠におめでとうございます。

当社は、今年10月に創立50周年を迎えます。その節目の年に皆さんをお迎えすることができ、大変嬉しく思います。3年超に及ぶコロナ禍がようやく終息しましたが、その時期は、皆さんの学生生活と重なっており、皆さんは、ご家族や仲間と過ごす時間の大切さを、身をもって知っているのではないのでしょうか。入社式やこれから始まる研修では、様々な経験を共にしていく同期との絆を深め社会人として基礎をしっかりと身に付けていただきたいと思います。

当社は、日本における住文化の質の向上という使命を抱き、1974年に創立されました。会社創立以来、北米で生まれグローバルスタンダードとなった、木造ツーバイフォー工法を日本に導入したパイオニアとして、日本に家づくりの新しいスタンダードをもたらしました。それから50年にわたり、高品質な木造ツーバイフォー・ハウスメーカーとして、25万棟を超える実績を積み上げてきました。

その中で培った木造建築技術は多岐にわたり、現在では、注文住宅に加えて、大規模木造施設建築などにも用いられる、当社の独自技術として蓄積されています。その独自技術を、「木造をトランスフォーメーションする」という意味の「MOCK」という技術ブランドに集約し、専用住宅、木造マンション「MOCKION」、MOCK ROOFを用いた施設系建物など、木造ならではの「人と環境に優しい、すまいと暮らし」を提供していきます。

当社は、急速に変化する社会・経済情勢の中で、三井不動産グループとの連携を最大限に活かしながら、幅広い事業領域を拡大し、ビジネスモデルに応じた成長戦略を推進します。

今年5月には、連携強化を目的として、三井ホームおよびグループ4社の本社機能を新木場に移転・集約し、「MOCKCOM」と呼ぶグループの羅針盤的役割を果たすとともに、各支社・各本部・各グループ会社においても、「事業別の戦略」と「組織戦による連携強化」を共に推進し、力強くかつ継続的な成長を目指します。

皆さんの門出にあたり、目指していただきたいことを2点、お話します。まず1点目は、「プロフェッショナルになる」ということです。その分野において「一流の仕事をする人になる」という意味です。簡単にできることではありませんが、「これだけは人に負けない」という強みを作ることを目指していただきたいと思います。

2点目は、「信頼される人間になる」ということです。これは、どのような仕事をする上においても、普遍的に最も大事なことです。信頼という財産を築くことができれば、その財産が、多くの場面で皆さんを助け、力を与えてくれるはずです。

最後に、大きな変革期を迎えている当社には、皆さんが自分を成長させ、自分の可能性を広げる機会が数多くあります。各種業務の中から、自身の強みや適性を見出していただくとともに、新たな発想と積極的な行動を期待しています。

そして、「高品質な木造建築の提供を通して、時を経るほどに美しい、持続可能なすまいと暮らしを世界に広げていく」という当社のパーパスを共に実現し、「三井ホーム」というブランドを更に輝かせていきましょう。